

公表

事業所における自己評価総括表（放課後等デイサービス）

○事業所名	このこのビレッジ西八王子			
○保護者評価実施期間	2026年4月6日		～	2026年4月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26	(回答者数)	19
○従業者評価実施期間	2026年4月6日		～	2025年4月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数)	9
○事業者向け自己評価表作成日	2026年4月30日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	「放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある」に関する取り組みについて。	近隣の他施設との交流会を調整しておりましたが、感染症の影響で少数参加で進めています。 グループの他事業所（このこのリーフあきる野教室など）と合同イベントを開催し、講師の先生をお招きしての楽しい交流会を開催しています。	来年度も近隣の交流を計画したいと思います。 グループの合同イベントで長期休暇が中心となりそうですが、機会を作って参りますのと、他の児童クラブとも調整も進めまています。
2	「活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。」に関する取り組みについて。	毎月、季節や月毎に関するテーマでの制作物を決め、児童個々が必ず政策に取り組む機会を作っています。 読み聞かせも定期的に行っており、映像や音をとおしてイメージしやすくする等、取り組んでいます。	月毎のテーマが違うことで、毎月違った感覚を味わえる活動が中心になっています。また制作の材料から感触遊びに発展したり、楽器を演奏したりと幅も広がります。 今後も継続し、通所の楽しみにつながるようにしていきます。
3	「子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されているか」に関する取り組みについて。	定期的な面談の際に、療育面のみならず、個々のお困りごとやご要望などを丁寧に伺いするように心掛けています。	お子様の成長のことや基礎疾患の医療的ケアの変更など、定期的な面談のみならず、都度のヒアリングをとおして変更点や支援内容の変更を行うようにしています。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	「父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか」に関する取り組みについて	ご要望お聞きしていますが、保護者様方にご負担も増えると思われる、少数でも回数を分けて開催を考えています。	回数を分けての開催、またはリモート環境利用など、丁寧にご要望をヒアリングし、可能な形で開催を調整したいと思っています。
2	「職員の配置数や専門性は適切であるか」に関する取り組みについて	法令での配置基準には準拠しておりますが、常に十分なケアを提供するために、余裕をもった支援のために職員のスキルアップが必要な局面もあります。	専門職員のみならず、スタッフ全員のスキルアップを目指し、研修制度の充実と計画的な受講を始めています。
3	「緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されている」に関する取り組みについて	定められている災害対策に遵守し進めておりますが、全職員への共有、理解度とすることが職員の増員、入れ替わりなどで難しいことがあります。	社内研修の機会を増やすなど、共通理解、スキルアップを図るなど社内対応を進めてまいります。